

令和4年度 大東市教育委員会 10月 定例会 会議録

1. 開催年月日

令和4年10月24日（月） 午後7時00分～午後8時15分

2. 開催場所

大東市教育委員会会議室

3. 出席者（5名）

- ・教育長 水野 達朗
- ・教育長職務代理者 太田 忠雄
- ・教育委員 田中 佐知子
- ・教育委員 齊藤 めぐみ
- ・教育委員 中野 健一郎

4. 出席説明員（12名）

- ・教育総務部長 北本 賢一
- ・学校教育政策部長 伊東 敬太
- ・教育総務部総括次長兼家庭・地域教育課長 佐々木 由美
- ・学校教育政策部総括次長兼指導・人権教育課長 村島 正浩
- ・教育総務部次長兼学校管理課長 芦田 雄一
- ・教育総務部次長兼教育総務課長 杉谷 明子
- ・教育総務部教育総務課参事兼野崎青少年教育センター所長 前島 康浩
- ・教育総務部教育総務課参事兼北条青少年教育センター所長 田中 廣信
- ・学校教育政策部企画・教職員課長 花澤 秀之
- ・学校教育政策部ICT教育戦略課長 川阪 栄介
- ・学校教育政策部ICT教育戦略課長参事 山本 和人
- ・学校教育政策部課長兼教育研究所長 浅井 裕子

5. 傍聴者 7名

6. 議事日程

日 程 第 1 会議録署名委員の指名について

日 程 第 2 一般業務報告

7. 一般業務報告

1. 令和4年大東市議会 9月定例会月議会 一般質問の要旨について
2. 通学路の改善状況について
3. 学校園における教育活動について
4. 令和5年度 大阪府新学力テスト（小学生すくすくウォッチ）の参加について
5. 大東市におけるICT教育の現状について

8. 会議録

水野教育長

それでは定刻になりましたので、令和4年度10月定例会を開始させていただきます。開会に先立ち、委員の出席状況について報告を求めます。

北本部長

本日の出席は教育長及び教育委員4名、合計5名でございます。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により本会議は成立することをご報告申し上げます。

水野教育長

報告のとおり、定足数に達しておりますので、ただ今から10月の教育委員会定例会を開催いたします。

まず傍聴にお越しの皆様、令和4年10月の定例会にご参加いただきまして誠にありがとうございます。本日の定例会は開かれた教育行政をしっかりと進めて行くために、普段お仕事でなかなか毎月の定例会に行きたくても来られないという方向けに、年に一度は夜間の時間帯に開催して、より開かれた教育行政を目指す、そのような趣旨で開催をしています。とはいえお忙しい中ご自身の時間を使ってお越しいただきまして、誠にありがとうございます。

それでは議事に入ります。日程第1「会議録署名委員の指名について」でございますが、本日の署名委員は、中野委員によりしくお願いいたします。

・・・・・・日程第2 一般業務報告につき要点のみを記載・・・・・・

①令和4年大東市議会 9月定例会月議会 一般質問の要旨について

⇒9月定例会月議会における一般質問要旨についての概要報告。教育関連の質問は、10議員から22項目。

意見・質問

・教員不足の原因分析について

⇒全国的に広がっており、大阪府内においても同様である。教員の応募数も減少しており、先生の成り手が少ない。大東市として魅力ある教員を増やして、広く発信していきたい。

・eスポーツと学校の取り組みとして、どのようなことをしているか。

⇒中学校において、eスポーツで体験するとともに、その内容をパワーポイントで発表することで、プレゼンテーション力を高める取り組みを行っている事例があります。

②通学路の改善状況について

⇒通学路交通安全プログラムの取り組みについての報告

意見・質問

・年間の危険箇所の把握件数と対策実施件数について

⇒令和3年度について、関係者協議が必要な箇所は19箇所、何らかの対応

をした箇所は13箇所です。

- ・通学路の危険箇所や対策箇所の把握方向について

⇒学校やPTAや地域が把握し、教育委員会に報告しています。

- ・今後第三者の視点から危険箇所の把握も行っていく必要も検討していただきたい。

⇒現状がベストとは思っていないので、今後も様々な方法を検討していきます。

- ・住道北小学校前のゾーン30について
- ・見守り隊等との連携について

③学校園における教育活動について

⇒感染者数は減少傾向にあるが、冬に近づくので季節性インフルエンザとの同時流行に備える必要がある。マスクを外す時期等について文部科学省及び厚生労働省の指示に従って対応していきます。

意見・質問

- ・運動会の実施状況について

⇒中学校は全校実施済みであり、小学校は残り3校となっています。時間帯を分けたり、学年ごとに行っている学校もございます。

④令和5年度大阪府新学力テスト（小学生すくすくウォッチ）の参加について

⇒大阪府教育庁による令和3年度から実施している学力テストについての説明。

意見・質問

- ・教科横断型テストに対する事前に何か取り組みはしているか。

⇒教科横断型の問題については、日常の活動や現代的な諸問題等をテーマにした問題となっており、総合的な学習の時間や、各教科での文章やグラフを読み取る等、普段の学習の中で取り組んでいます。

⑤大東市におけるICT教育の現状について

⇒活用事例についての説明（AI型デジタルドリル・プログラミング教材・保護者欠席連絡および掲示板機能）

意見・質問

- ・AI型デジタルドリルの小学校導入予定について

⇒現在の小学校での契約が来年度までのため、来年度以降について別のドリルの導入も含めて総合的に考えていきたいと思っております。

- ・ICTの活用に伴う視力の低下等の報告はあるか

⇒特に報告はなく、学校で適切に指導していただいていると聞いています。

- ・AI型デジタルドリル等について、保護者向けの説明をしていただけないか

⇒様々な媒体を通じて発信していきたいと考えています。

.....

各教育委員から意見等について

- ・人生を幸せに送る上で、どれだけ健全な時間の使い方を出来るかが大切である。
- ・現金派からキャッシュレス派に移り変わっている中で、金銭感覚が養われにくい。子どもたちも、お金に関して学んでいけないと感じる。
- ・宇治市にある子ども向けの教育書や絵本等を買っている店について。
- ・全国学力テストの上位都道府県は年間を通じて対策を行っており、本来の趣旨に反するという意見もある。市として、どのような姿勢で学力テストに臨むかを考え、周知する必要がある。

以上をもちまして、10月の教育委員会定例会を終了いたします。

以上

令和4年11月21日

水野教育長

中野委員